

第30回 広島医療情報システム研究会

拝啓 時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り「第30回広島医療情報システム研究会」を開催することとなりました。
ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。
謹白

平成26年12月13日 (土) 13:00~17:05
広島市民病院 中央棟
10階 講堂

当番世話人
中国労災病院 崎谷 英樹
呉共済病院 後藤 武

総合司会：中国労災病院 崎谷 英樹

プログラム

- 〈13:00~13:05〉【開会挨拶】
代表世話人 広島記念病院 加藤 雅士
- 〈13:05~14:40〉【メーカーピックアップ】
座長 呉共済病院 後藤 武
- 「診療情報統合管理システムとは」
(株)アストロステージ大阪支社 係長 吉田 一人
- 「地域医療連携の現況」
(株)アストロステージ 取締役 青柳 一隆
- 「画像データ統合管理の基礎とテラリコン社製品開発の展望」
テラリコン・インコーポレイテッド 平原 信一
- 〈14:40~14:50〉【休憩】
- 〈14:50~15:45〉【会員報告】
座長 中国労災病院 崎谷 英樹
- 「広島鉄道病院における医療情報システムの変遷」
JR西日本 広島鉄道病院 戸政 達之
- 「膨大化するストレージに対応するには？」
呉共済病院 情報管理課 課長 藤井 友広
- 〈15:45~16:00〉【休憩】
- 〈16:00~17:00〉【特別講演】
座長 広島市民病院 竹本 弘一
- 「世界標準規約と仮想化技術を用いた地域医療連携システム(地域EHR)の構築
— ベンダー非依存システムの開発とデモンストレーション —」
鳥取大学医学部附属病院医療情報部教授、部長
鳥取大学総合メディア基盤センター米子サブセンター長
近藤 博史先生
- 〈17:00~17:05〉【閉会挨拶】
当番世話人 呉共済病院 後藤 武

※各種更新ポイントの対象となっています。(認定番号が必要です)

医療情報技師【コードNO.14-074】1ポイント

医療画像情報精度管理士【区分26-18】付与カウント4.0

日本医用画像情報専門技師【コード番号 K14-041】ポイント 2

※研究会参加費として1,000円徴収させていただきます(ただし学生は無料)。

※研究会終了後、情報交換会を予定しております。(当研究会HPから事前申込が必要です)

主催：広島医療情報システム研究会

後援：広島県診療放射線技師会

：日本医用画像情報専門技師共同育成機構

：日本放射線技術学会医療情報分科会

：日本医用画像管理学会